

日野地区はこんなまちです



ケアプラザは地域の福祉の窓口です!

地域福祉に関すること、困ったときなどは、いつでもご相談ください

平日/土曜 9時から21時 日/祝日 9時から17時

日野南地域ケアプラザ
地域包括支援センター
連絡先:045-836-1801

港南台地域ケアプラザ
地域包括支援センター
連絡先:045-834-3141

日下地域ケアプラザ
地域包括支援センター
連絡先:045-843-3555

皆さんと意見交換しながら、計画づくりを進めてきました

《主な意見》

- 若い方に積極的に入ってもらえるような地域活動を考えたい
- いざという時に動けるよう、日ごろから隣近所で声をかけ合い、つながりをつくっておくことが大事



みんなでめざそう「ふれあいささえあいのまち」

地域福祉保健計画とは、このまちで暮らす住民が、自分たちの暮らし、地域のことを考え、地域をみんなで良くしていこうと、5年ごとに考えて行動に移している計画です。

【活動目標】

1. みんながいそいそ活動できるまち

～明るく元気な日野第一～

～あいさつがかわせ、顔の見える関係づくりができる地域～

- ・「ふれあいフェスタ」、「連合体育祭」、「もちつき」、「ラジオ体操」などを通し、多様な世代が楽しく参加し、異世代交流にもなるように地域活動を進めます。
- ・自治会町内会を越えたつながりや顔の見える関係、協力体制を作ります。



異世代交流事業



2. 高齢者や障害者が安心して暮らせるまち

～みんな違ってみんないい、お互いが認められるような地域～

～誰にも思いやり、人の痛みが分かる地域～

- ・支援が必要な高齢者や障がいのある方などを把握し、災害時も含めて地域の支援体制を作ります。
- ・自治会町内会、地区社会福祉協議会、民生委員・児童委員、シルバークラブなどが連携して見守りを行います。
- ・地域で認知症や障がいに関する理解を深めるために研修を実施します。



リハビリ教室

3. 人と環境にやさしいまち

～子どもたちが、のびのびと遊べる環境づくり～

～自分の子でない子にも叱れる地域～

- ・小、中学生と共にハマロードサポーターや日野川のクリーンアップ活動を行い、まちの環境を守ります。
- ・登下校の見守りなどを通して、子どもたちに明るく声をかけ合えるやさしいまちをめざします。
- ・子ども110番の家が分かる地図を登校班ごとに作成、配布をします。



日野川クリーンアップ

「住んで良かった」と思えるまちづくりをめざします

日野第一地区の活動紹介



ひまわり体操教室



防犯パトロール



子育てサロン 公園遊び



ラジオ体操

単位自治会 取り組み

- ラジオ
- 夏祭り
- もちつき
- 防犯パ
- 子ども1
- 防災訓
- 日帰り
- …etc.

・町内会の 組み

- 体操
- ・七夕祭り
- き大会
- トロール
- 10番
- 練
- バス旅行



七夕祭り



夏祭り



もちつき大会



ハマロード・サポーター



日野
ふれあい



第一
フェスタ

- 地域防災拠点訓練
- ハマロード・サポーター
- 日野川クリーンアップ
- 社会を明るくする運動
- 連合体育祭 …etc.



日野川クリーンアップ

地区社協の 取り組み

- 日野第一ネット
- 五楽会（ごらくかい）
- リハビリ教室
- 赤ちゃん教室
- 子育てサロン
- 麻の会（一人暮らし高齢者会食会）
- ひまわり体操教室
- 異世代交流事業…etc.



異世代交流事業



麻の会（一人暮らし高齢者会食会）



囲碁・将棋

- 友愛活動（高齢者見
- 昔遊び（
- 囲碁・将
- グラウン
- シルバー
- …etc.

- 守り活動)
- 地域交流)
- 棋・カラオケ
- ドゴルフ
- バス旅行



グラウンドゴルフ



シルバーバス旅行

シルバー 取り組み

クラブの 組み



昔遊び
（吉原小「総合的な学習の時間」）

連合町内会の 取り組み



地域防災拠点訓練（吉原小学校）



社会を明るくする運動 ミニ集会

私たちは、みなさんからいただいた ご意見をもとに、計画づくりを行いました！

【地域のみなさんからいただいたご意見】

- ・ラジオ体操を通じた異世代交流を実施したい
- ・単会でできないことを隣接する町内会と協力することで、顔の見える関係も広がる
- ・健康ウォーキングを兼ねたパトロールの継続
- ・子どもの地域活動への参加を、学校行事や課外授業の一環として実施できると良い
- ・幼稚園や小学校の先生に防災訓練や意見交換会に来てもらい、協働による地域づくりを進めたい
- ・定年後の男性が地域活動に参加してもらえるような仕組みを作りたい



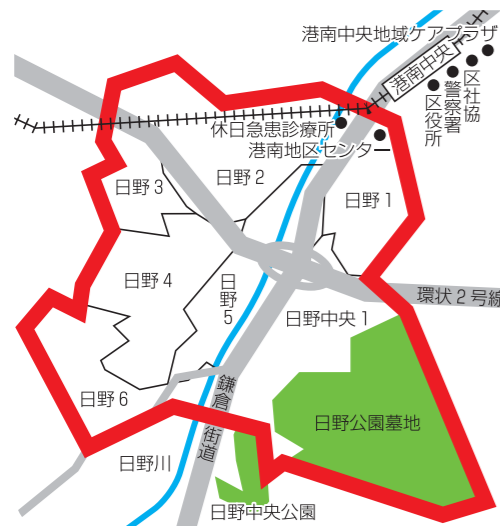
意見交換会の様子



地域福祉保健計画検討会の様子



日野第一地区はどんなところ？



日野第一地区は港南区のほぼ中央に位置し、南北に鎌倉街道、これと立体交差して東西に環状2号線が通っています。昭和30年代に清風苑や日野ヶ丘などの戸建て住宅団地（日野二丁目、四丁目）、さらに公務員住宅（日野六丁目）ができました。また、日野三丁目を中心に、平成5年から平成18年にかけてシティクレスト横浜上永谷をはじめとする約1千戸のマンションができました。

年少人口、生産年齢人口の割合が徐々に下がり、老年人口の割合が上がっていますが、高齢化率は19.7%（H27）と港南区平均（26.6%）を下回って推移しており比較的若い地区といえます。



私たちは地域で「ささえあいの仕組みづくり」を推進します

日野第一連合町内会：大北町内会 寺尾町内会 吉原南町内会 吉原東町内会 吉原西町内会 吉原中町内会
 日野清風苑町内会 日野ヶ丘町内会 港南台公務員住宅自治会 シティクレスト横浜上永谷自治会
 日野第一地区社会福祉協議会 日野第一地区シルバークラブ連合会 日野第一地区民生委員児童委員協議会
 連合町内会は昭和53年4月に、地区社会福祉協議会は昭和58年4月に発足し、地域で様々な活動に取り組んでいます。

地域のみなさまのご協力をおねがいします

平成28年3月

心かよわせ 響きあう街 港南台

保存版
日本語版



私たちの街

- ◆みんなで気軽に声をかけあい、あいさつが響きあう街
- ◆世代を超えて協力しあい、気持ちが通じあう街

発行 港南台地域支えあいネットワーク（2016年3月）

港南台 第3期地

域福祉保健計画 2016年4月～2021年3月

ふれあう

さまざまな人が ふれあい 交流できる街



地域の取り組み

- ケアプラフェスタ：10月
- コミュニティハウス文化祭：10月
- 港南福祉ホーム活動展：1月
- 地区センター祭り：2月
- 蓬莱荘まつり：春と秋
- 港南台テント村フリマ：適時
- 高齢者ほのぼのの食事会：通年

これからの取り組み

- * 地域の情報発信・収集機能を充実させる
 - 全ての人に情報が届けられるようにする
 - 転入者や外国の方が地域を知るきっかけづくりの充実をはかる
 - 趣味活動をきっかけに特技で地域とふれあう機会にする
- * 高齢者が孤独にならない地域をつくる



参加する

みんなが 参加・活動 できる街



地域の取り組み

- さわやか駅前清掃：6月, 11月
- ソフトボール大会：10月
- こども夢フォーラム：10月
- チャリティーバザー蚤の市：11月
- 健康教室「歩こう1万歩」：12月
- 文化講演会（シルバー）：夏～秋
- ふれあい講座（地区社協）：秋～冬
- 地域元気フォーラム：秋～冬
- 地域防災拠点防災訓練：適時
- グラウンドゴルフ大会：通年
- 音フェスタ等（コンサート）：通年

これからの取り組み

- * 人の力を活かす、地域で活動している人の協力を得る
 - PTA、子ども会、少年サッカー、おやじの会、父親の会、商店会、青少年指導員、スポーツ推進委員などで活躍している人々の協力を得る
 - 卒業生が集えるきっかけの場をつくる
 - 港南台の学校の卒業生を“ふるさと港南台”の力にする
- * 行事を通じて参加する人を広げる
 - 行事を企画するうえで、40～50歳代の人と一緒に企画する
 - 夢を語る、親子で参加してもらおう機会をつくる
 - 自治会活動に多世代が参加しやすい環境をつくる



助けあう

いつでもどこでも 誰とでも助けあえる街



地域の取り組み

- 総合福祉相談会：8月
- ふれあいデー：3月
- 認知症サポーター養成講座：適時
- 防犯パトロール：通年
- 福祉相談（地区社協）：通年
- 学校・施設でのボランティア活動：通年
- 子育て支援サブ拠点：通年
- 子育てサロン：通年
- 赤ちゃん教室：通年

これからの取り組み

- * 高齢者の見守りと介護者への支援を行う
- * 障がい者がより地域に参加できる場を広げる
 - ふれあいデーを継続開催していく
- * 育ちあい、協力しあい、助けあうことが日常的にできる子育て環境の充実をはかる



つながる

ふるさと 港南台で つながる街



地域の取り組み

- 七夕まつり（子育て連絡会）：7月
- 一中校区サマーフェスティバル：8月
- 港南台夏祭り（中央公園）：8月
- キャンドルナイト：9月
- 竹林まつり（プレイパーク）：11月
- 光の街イルミネーション：冬
- 生き生きプレイパーク：通年
- どんぐりハウス：通年

これからの取り組み

- * 地域連携の拠点として、地域資源を有効に活用する
 - 人と人がふれあうきっかけづくりにつながる拠点の充実
 - 幼稚園、保育園、学校、施設、地域の協力・連携をさらにすすめる
- * 住民のアイデアが活きる、祭り・行事を開催する
 - 運動会、ふるさと港南台“ふくし”祭りなどを実施する
 - 街ぐるみでイベントや行事を合同開催する



私たちの街のイメージ

子育てが安心してできる街。高齢者が生き生きとスポーツ、文化、音楽がさかんな街。住民のアイ

る街。障がい者が活躍する街。国籍を超えて交流する街。若い世代が力を発揮する街。アイデアが活きる街。災害で助け合う街。見守り安心できる街。住み続けたい街ふるさと港南台

福祉マップ 港南台



福祉施設・交流拠点

- ① 港南福祉ホーム
- ② 港南福祉ホーム第2ひまわり
- ③ かるがもの家
- ④ 港南台生き生きプレイパーク
- ⑤ ログハウス(北公園)
- ⑥ 港南台タウンカフェ

学校(地域防災拠点◎)

- ① 港南台第一小学校 ◎
- ② 港南台第二小学校 ◎
- ③ 港南台第三小学校 ◎
- ④ 小坪小学校 ◎
- ⑤ 港南台第一中学校 ◎
- ⑥ 日野南中学校 ◎
- ⑦ 港南台ひの特別支援学校 ◎
- ⑧ 横浜明朋高校 ◎
- ⑨ 横浜栄高校 ◎
- ⑩ 山手学院中学・高校 ◎
- ⑪ 横浜女子短期大学 ◎

保育園

- ① 赤い屋根保育園
- ② 育美保育園
- ③ 港南台キリスト教会
附属保育センター
- ④ 港南台第二保育園
- ⑤ 港南台つばさ保育園
- ⑥ 港南台南日野保育園
- ⑦ 港南台保育園
- ⑧ こどもっと保育園
- ⑨ スマイルキッズ港南台
- ⑩ 太陽の子保育園
- ⑪ 白峰保育園
- ⑫ 日野保育園
- ⑬ 保育室アーモ
- ⑭ 保育室アーモ第2

幼稚園

- ① 美し野幼稚園
- ② かもめ幼稚園
- ③ 港南台幼稚園
- ④ 宝島幼稚園

港南台地域支えあいネットワーク

連合自治会・地区社会福祉協議会・民生委員児童委員・保健活動推進員・青少年指導員・スポーツ推進委員・環境事業推進委員・消費生活推進員・人権擁護委員・シルバークラブ連合会・連合女性会・港南台子育て連絡会・NPO法人港南福祉ホーム・港南台第一中学校区連絡会・港南台タウンカフェ

- ◎お問合せ
港南台地域ケアプラザ
☎045-834-3141
- ◎協力
港南区社会福祉協議会
港南区役所

第3期 永野地区地域福祉保健計画 (平成28年4月～平成33年3月)



くじら計画

永野地区を地図で見るとクジラのような姿が浮かび上がってきます。様々な活動が行われている永野地区と、元気に泳ぐクジラの姿は重なりませんか？

こんな街を目指します！

永野地区の3つの基本目標

くらしを **じ**ぶんたちで **ら**くにする

1 楽しく歳を重ねられる街にしましょう！



健康寿命を延ばし住み慣れた地域で元気に楽しく暮らすため、ラジオ体操や介護予防の健康体操、ウォーキングなど日常的な健康づくりに取り組みましょう。また「くじらの館」などを活用し、多世代が気軽に集い交流できる「場」を充実させていきましょう。
※健康寿命…健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間

2 子どもに明るく笑いの絶えない楽しい「ふるさと」を提供しましょう！



「永野はふるさと」と感じてもらえるよう、永野の自然を守る取組みを考えましょう。また、子どもたちが安心して過ごせる場所を作り、地域と学校が連携して子どもたちを見守る取組みを進めていきましょう。

3 清潔で美しく安全な街「永野」のくらしを楽しみましょう！



住民や関係団体が協力し、清掃活動やパトロール、災害に備えた取組みを進め、美しく安全なまち「永野」を守っていきましょう。また「永野」の歴史を学び、「永野」のくらしを楽しむ取組みを考えましょう。

〈発行〉永野連合町内会・永野地区社会福祉協議会

くらしをじぶんたちでらくにする

1 楽しく歳を重ねられる街にしましょう!

〈目標〉	〈取組み〉
居場所の充実を目指していきます。	高齢者サロン・お茶会の開催、くじらの館の有効活用、高齢者食事会
多世代が交流できる場づくりに取り組んでいきます。	連合体育祭、連合ソフトボール大会、夏祭り
日常的に健康づくりに取り組んでいきます。	ラジオ体操、健康づくり教室、町ぐるみ健康体操、ウォーキング等の普及
自治会町内会、各種団体同士の横のつながりを大切にしていきます。	永野地区全体会議、高齢者訪問、福祉ネットワーク



みんなが気軽にあつまる憩いの場です。



協力して永野の暮らしを守ります。

地域にみどりを増やします。

永野の目標 & 5年間の取組み

2 子どもに明るく笑いの絶えない楽しい「ふるさと」を提供しましょう!

〈目標〉	〈取組み〉
永野にある自然環境を地域全体で考えて大切にしていきます。	子どもたちに自然を残すことでふるさと意識を育てる取組み 環境保全について子どもたちと一緒に考えていく取組み
子どもと高齢者が楽しく交流できる場所を作っていきます。	夏祭り、ラジオ体操、ハロウィン
子どもが安心して過ごせる場所を作っていきます。	中学生のためのフリースポット
地域で子どもが安心して暮らせるよう見守っていきます。	登下校時の見守り(学援隊)、こにちは赤ちゃん訪問 龍森公園などの公園遊び
地域と学校が連携していきます。	地域活動への生徒の参加、地域と生徒の意見交換会

3 清潔で美しく安全な街「ながの」のくらしを楽しみましょう!

〈目標〉	〈取組み〉
住みやすい環境づくりに取り組んでいきます。	清掃活動、ハマロー ドサポーター
地域住民、関係団体が協力して防犯・防火に取り組んでいきます。	防犯・防火パトロール
隣近所で日頃からの声かけ・助けあいをしていきましょう。	日頃からのコミュニボランティア活動 ケーション・見守り、
防災訓練など災害に備えた取組みを進めていきます。	防火訓練、いっつき避難場 新 防火・減災の取組み 所の確認、各家庭での防災備蓄の準備 について考える会
永野の歴史や地域を知ることで毎日の暮らしを楽しみましょう!	新 マップづくり、 地域の歴史探索

永野地区の基礎データ

人口：29,924人
世帯数：13,580世帯
高齢化率：25.0%

※平成26年3月末 港南区全体の高齢化率(25.3%)とほぼ同じです。

〈地域概況〉

武相国境や鎌倉古道があったことを伝える看板や碑など、永野地区を歩くと「歴史の語り部」に出会えます。港南区内で最も大きな地区で、連合加入は8,340世帯(11自治会)です。北は永谷・芹が谷から南は日野南まで接する大きなエリアです。



真昌院



織茂邸長屋門



上永谷ふれあいの水辺



永谷天満宮

第2期計画から第3期計画へ向かって

永野地区では、自治会・町内会役員、地区社協運営委員、民生委員・児童委員、保健活動推進員等各種団体、シルバークラブ、学校、PTA等が年2回開催される「全体会議」で意見交換を行い、地区の活動一つひとつを「くじら計画の一環」として継続していくことが大切であることを確認しました。また、それぞれの活動において発展・拡大させたい、次期計画に提案していきたいことも合わせて検討しました。



これらを踏まえて、第3期計画は第2期計画の基本的な方向を継承し新しい計画の提案を加えていくことにしました。

永野地区地域福祉保健活動拠点

くじらの館



永野連合町内会、永野地区社会福祉協議会の他、地域の福祉団体などに福祉保健活動の拠点として利用されています。管理は港南区社会福祉協議会が行っています。

利用できる個人・団体

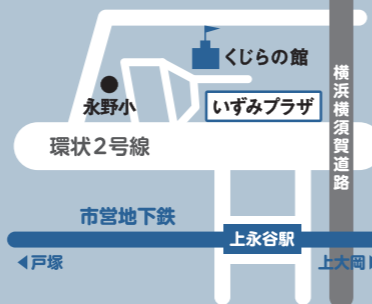
- ①永野地域の住民
- ②永野地域の住民が過半数の団体
- ③港南区社会福祉協議会が使用を認めた団体 他

利用時間

9:00 ~ 21:00

※利用には事前登録が必要です。

【所在地】上永谷2-12-18



詳しくは港南区社会福祉協議会まで

☎ 841-0256

第3期 野庭団地地区地域福祉保健計画 (平成28年4月~33年3月)



いきいき健やか ふるさと♡のば

野庭団地に住む誰もがいつまでもいきいきと健やかに、ふるさとと信じられる地域にしていくために、皆で進める5カ年計画をつくりました。

野庭団地 4つの活動方針

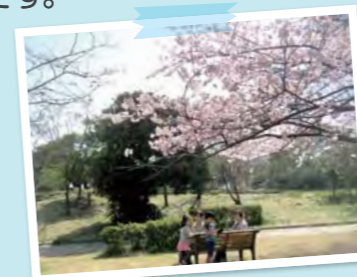
- 1 世代間の交流を広げて、つながりを強めよう!
- 2 みんなが地域活動に積極的に参加しよう!
- 3 大切な行事、活動を^{オール}ALL野庭団地で続けていこう!
- 4 自治会・各種団体同士がつながり活動しよう!



野庭団地って どんどこ?

野庭団地は、横浜市住宅供給公社の分譲住宅で、昭和49年から入居が始まり、現在では約2,800世帯の生活する大規模な高層マンションの団地です。

自然が多く、野庭中央公園を中心に緑道でつながれ、緑豊かな環境のとても良い地域です。



野庭中央公園

野庭団地地区の基礎データ

人口	6,866人
世帯数	2,828世帯
高齢化率	32.2%
高齢者の夫婦のみの世帯	616世帯
高齢者の単独世帯	286世帯

※上記データは平成22年国勢調査より(現在は各データにおいて数値が増減していることが予想されます)

平成28年度からの計画



野庭団地地区では、「地域支えあいネットワーク会議」などを通じて、これまでの地域で取り組んできたことを振り返り、みんなで「やらなければいけないこと」「考えていかなければいけないこと」を下記の**6つの分野**（①**こころとからだの健康**～⑥**環境・自然**）で整理し、それぞれで、みんなが望む野庭団地の将来像を考えました。

この将来像を実現するため『野庭団地4つの活動方針』（前ページに記載）に沿って、各分野での具体的な計画を作成しました。この計画に基づき、野庭団地地区に住む皆さん一人ひとりが、できることを考え自ら行動することで、『いきいき健やかふるさと♥のぼ』を目指していきましょう。



野庭団地地区地域支えあいネットワーク会議

野庭団地連合自治会・野庭団地地区社会福祉協議会が中心となり、野庭団地地区の中で福祉保健活動を行っている団体、個人、グループや自治会等が連携を図ることで住民同士が支えあい、安心して暮らせる地域作り、地域共通課題等について定期的に意見交換、情報交換する場として年3回ペースで開催しています。



意見交換

情報交換

① こころとからだの健康

- 赤ちゃんから高齢者まで健康で元気な街
- 認知症になっても安心して暮らせる街

- ・みんなで健康について考え取組んでいきます。
- ・行事等に出てこれない高齢者の見守り、外出支援について考えていきます。
- ・認知症への理解を深め、みんなで見守っていくことを考えていきます。
- ・健康づくりの取組みに、子どもや若い方ももっと参加できるようにします。



② たすけあい・コミュニケーション

- あらゆる世代がたすけ
- あらゆる世代と一緒に

- ・隣近所や緑道等、地域での
- ・自治会やフロア単位等、小でのたすけあいの機会を増
- ・夏祭りやふるさとのぼ福祉地域行事を大切に育てい
- ・みんなが、色々な行事にも参加できるように工夫しま

- あえる街
- 活動できる街

- ・挨拶を推進します。
- ・さいコミュニティやしていきます。
- ・の集い等、
- ・きます。
- ・と
- ・す。



③ 若者の参加

- 若い方（力）が活躍できる街
- 小中学生が地域で活躍できる街

- ・若い世代が積極的に参加、手伝える活動の機会を増やしていきます。
- ・若い世代とシルバー世代の距離感を縮められる世代間交流事業を進めます。
- ・いろいろな場面で地域と学校が連携、協力した取組みを進めていきます。



④ つどいの場づくり

- あらゆる世代が集える場所のある街
- みんなが集まって一緒に楽しく活動できる街

- ・子どもから高齢者まで、楽しい人付き合いができる、「みんなの安心の場づくり」をします。
- ・楽しい雰囲気共有できる食事会やサロンをなるべく多くの場所に立ち上げます。
- ・ショッピングセンターの近場などに「やんわり集える」居場所づくりを考えていきます。



⑤ 防災・減災

- あらゆる災害に対して
- 要援護者への理解と支

- ・火災や地震等の災害に備え、避難訓練等に関する内容の
- ・災害時における一人暮らし障がいのある方の援護につ
- ・理解や支援体制の整備を進

- 備えている街
- 援体制が整っている街

- ・地域防災や
- ・充実を図ります。
- ・の高齢者や、
- ・いて、地域の
- ・めていきます。



⑥ 環境・自然

- 自然と共生し、自然を大切にできる街
- ゴミのないきれいな街

- ・豊かな自然や緑を守り、整備していくため、みんなの力でできることを考え、行動します。
- ・安全で安心して利用できる緑道づくりと定期的な緑道清掃を推進します。



野庭団地地区の事業紹介

あい・愛・ネットのぼ

野庭団地内の
助け合い

野庭団地地区社会福祉協議会の事業で、家事援助・外出・子育て支援などの困りごとをお手伝いします。野庭地域ケアプラザ 情報ラウンジに相談窓口があります。

☎080-5011-3811

受付時間 月～金 10:30～14:30 ※祝日・第3(月)は除く

活動時間 月～金 9:00～17:00
※2時間程度の支援、交通費などの実費負担あり



一人暮らし高齢者 昼食会 ひばり会

温かい、
つどいの場

野庭団地地区社会福祉協議会の事業で、野庭団地内の一人暮らし高齢者の方を対象に、会食をしながら情報交換やおしゃべりをしている会です。

開催日時 第4月曜日
12:00～14:00

開催場所 野庭地域ケアプラザ

お問合せ 担当の民生委員・
児童委員



元気で介護予防 野ばらの会

健康第一
野庭団地!

野庭団地地区社会福祉協議会の事業で、一人暮らしの方や虚弱高齢者等外出困難な方の為の引きこもり防止、介護予防目的に開催しています。

開催日時 第3金曜日
13:30～15:30

開催場所 第9集会所

お問合せ 担当の民生委員・
児童委員



健康づくり歩こう会

子どもから高齢者まで楽しくウォーキング!

野庭団地連合自治会・野庭団地地区社会福祉協議会の共催事業です。毎年6月と11月頃、2回開催しています。野庭団地内や地域の歴史、自然を楽しみながらウォーキングします!



ふるさとのぼ 福祉の集い

野庭団地地区社会福祉協議会・野庭団地連合自治会の共催事業で、野庭団地内の各種福祉団体の活動周知、発表、住民の作品展示を行います。

開催日時 毎年秋開催

開催場所 野庭地区センター体育室

コミュニケーションを大切に…
人と人の輪 福祉の和



【発行】平成28年3月 野庭団地連合自治会・野庭団地地区社会福祉協議会

保存版

第3期 野庭住宅地区地域福祉保健計画



野庭

にじいろさんご プラン

～明るく住みよいあいさつのある野庭住宅を目指して～

「にじいろさんご」
とは…

各自治会の2・4・1・6・3・5の語呂合わせで、未来への懸け橋である虹のように光り輝いてほしいという願いが込められています。

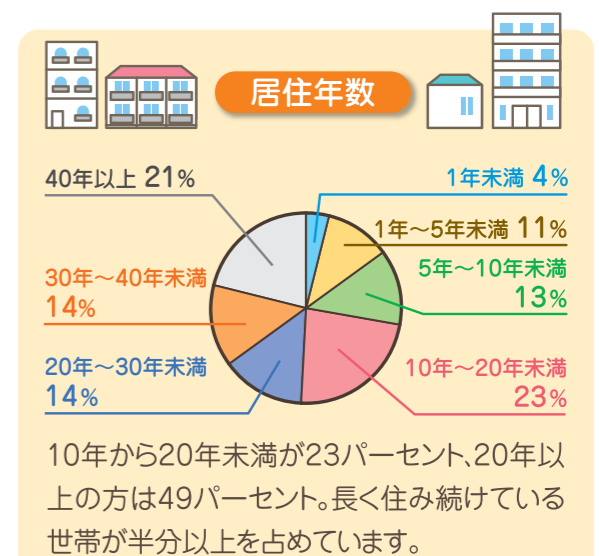
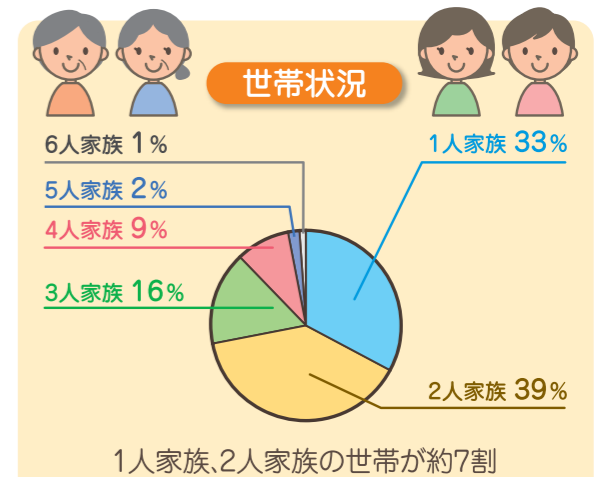
野庭住宅地区は こんな地域です

野庭住宅は、昭和47年から昭和50年にかけて、南北約1600m、東西約800mに及ぶ地域に、市住宅供給公社の野庭団地と混在して、6つのブロックに分かれる形で建設された市営住宅です。

総戸数は約3300戸で、市営住宅という性格上、転出入が多いという特徴があります。住民の異動が多いと、地域での人間関係が薄れてしまいがちですが、私たち野庭住宅地区では、近隣の気配りと、6つのブロックそれぞれにある自治会等のきめ細やかな活動で支えあいの地域づくりを目指しています。

総数			
6,877人			
0～14歳	15～64歳		
738人 10.7%	3,900人 56.7%		
65歳～74歳	75歳以上		
1,494人 21.7%	745人 10.8%		

※データ出典：平成22年国勢調査



※データ出典：平成27年4月住民アンケート

野庭住宅の 4つの目標

お互いが支えあい・助け合い、だれもが“のびじゅう”をふるさとと
感じる いきいきと安心して暮らせるまちを目指して



目標 1 住民の交流・ふれあいの 機会を大切にします

祭りや福祉フェスタなどの行事への参加だけでなく、準備や運営に関わることでの顔見知りを増やし、いざという時の助け合いに役立てましょう。

目標 3 一人ひとりができることを やり、みんなが担い手 になります

地域の中で、みんなで活動することは満足感や達成感が得られ、また活動を通じて知り合いができた、得るものが多くあります。色々な人が少しずつでも、できることをやってみましょう。

目標 2 一人ひとりがつながり、 みんなで地域を支えます

ひとりの人、ひとつの団体だけで出来ることは限られています。活動者・支援者同士がつながれば、取組がより活発になります。つながることで、高齢者・子ども青少年・障がい児・者、手助けを必要とする方たちの見守り、支えあいの力を強めていきましょう。

目標 4 地域を知り、みんなで考え、 情報発信します

野庭住宅にはいいところ、いい活動がたくさんあります。また、これからよくしていかなければいけないこともあります。新しく引っ越してきた方なども含めてみんなで地域を知って、情報を共有しながら自分たちの手で素敵な街にしていきたいでしょう。

住民アンケートから見てきた地区の課題

アンケート調査で、野庭住宅地区に住んでいて「不安なこと」をお聞きしたところ、回答数が多い順に、右記の結果でした。

健康面や高齢に伴う老い支度、介護に不安を感じている人が多いようです。また、大規模地震が発生した際の防災や治安面にも不安を抱いています。

こうした不安を解消していくためには、＜野庭住宅の4つの目標＞で掲げた日頃からの交流やふれあいを大切にしながら、人とのつながりを大切に、みんなが担い手となり「できることをやる」、そのためには地域を知り、みんなで考えていくことが何よりも大切だと考えて目標を設定しました。

〈アンケート結果〉

- ① 健康
- ② 老い支度
- ③ 介護
- ④ 防災
- ⑤ 治安(防犯)
- ⑥ 認知症

野庭住宅地区 行動計画

平成28年4月～33年3月



防災・減災

～自助と共助で災害に備えよう～

自助

- 家庭備蓄や家具転倒防止対策
- 家族との連絡手段の確認

共助

- いっとき避難場所の確認・呼びかけ
- いざという時の声かけ
- 隣近所の安否確認
- 防災訓練の参加



自治会防災訓練



家具転倒防止器具の
取り付け、点検



見守り・支えあい

～いざという時、頼れる人を！～

- 階段ごとの日頃の見守り活動
- 食事会、高齢者サロン
- 訪問による安否確認
- 高齢者緊急マグネット「ひまわりSOS」の活用 ※民生委員が訪問時記入
- こどもの見守り(学援隊)
- 防犯パトロール



オハヨー
ゴザイマス



一人暮らし高齢者
食事会

学援隊による、
子どもの見守り

ふるさとと呼べるまち

～地域活動を未来に引き継ごう～

- 夏祭り・自治会もちつき
- 福祉フェスタ&チャリティバザー
- 防災訓練・おはよう清掃・公園愛護会
- グランドゴルフ大会・ピンポン大会・カラオケ大会
- 寿会・高齢者サロン・各種ボランティア活動



連合夏祭りに向けた太鼓の練習



福祉フェスタ&
チャリティバザー

担い手の確保

～みんなで様々な活動を活発にしよう～

- あいさつ・声かけで顔なじみを増やす
- さまざまな手段を使って情報発信
- 今ある活動に参加して知り合いづくり
- 働きながらも、子育てしながらでも気軽に参加できる活動づくり
- 小中学校と連携し、子どもの頃からの地域活動への参加の働きかけ



野庭中吹奏楽部の演奏



ボランティア情報交換会

2期計画を振り返って、見えてきたこと

野庭住宅地区は、地域福祉保健計画が策定されるずっと前から夏祭りや福祉フェスタ&チャリティバザーなど、連合自治会・地区社協が一体となって住民の交流やふれあいを大切にするための行事を行ってきました。

また、各自治会で趣向を凝らして花植え運動や高齢者サロン、家具転倒防止器具の設置などを行い、地域の中で見守り・支えあい活動に取り組んでいます。

今後、ますます高齢化する中で、今以上に地域のなかでの支えあいやつながり作りが重要になってきます。野庭住宅の良さを活かしつつ、活動を継続していくために、どうやって地域の中で担い手を増やしていくか。役員だけではなく、住民一人ひとりが自分の事として捉えるためにはどうしたらよいかを考えていく必要があるのではないのでしょうか。

住民アンケート調査の結果

平成27年4月～5月実施 回答数:2,023件(回答率61.3%)

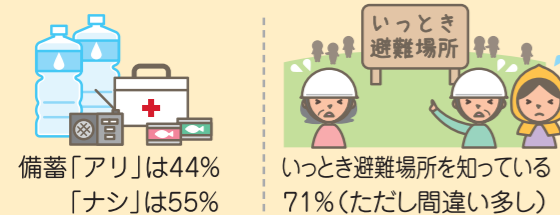
野庭住宅の好きなところ・住んで良かったところベスト3



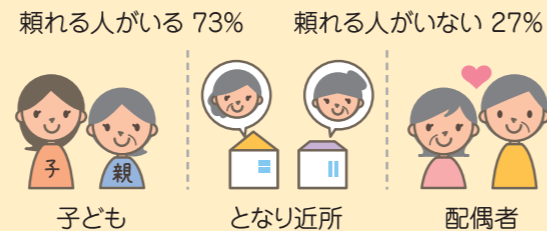
野庭住宅で不安なこと



防災・減災について



見守り・支えあい



3大 地域活動・行事

～参加している・参加したい・手伝いたい～



やってもいいと思う自治会などの役員ベスト3



(発行)平成28年3月 野庭住宅連合自治会・野庭住宅地区社会福祉協議会 (協力)野庭地域ケアプラザ・港南区社会福祉協議会・港南区役所

保存版

下永谷地区地域福祉保健計画

育てよう 私たちの故郷 下永谷



ふるさと

